



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年7月29日

上場会社名 石原薬品株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4462 URL <http://www.unicon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹森 莞爾
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 浅野 真司 TEL (078)681-4801
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,709	24.1	291	978.6	309	593.8	38	
22年3月期第1四半期	2,989	24.1	26	89.5	44	85.3	23	87.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	5.50	
22年3月期第1四半期	3.38	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	16,476	12,394	75.2	1,786.84
22年3月期	16,012	12,536	78.3	1,807.39

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 12,394百万円 22年3月期 12,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		15.00		15.00	30.00
23年3月期					
23年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,160	15.6	530	151.2	560	148.2	130	10.3	18.74
通期	14,130	10.2	980	68.1	1,030	63.1	520	13.9	74.97

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	7,460,440株	22年3月期	7,460,440株
----------	------------	--------	------------

期末自己株式数

23年3月期1Q	524,091株	22年3月期	524,052株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	6,936,362株	22年3月期1Q	6,936,510株
----------	------------	----------	------------

（四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

（業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、中国をはじめアジアの新興国への輸出増加と政府の景気対策による内需回復を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、ギリシャ問題に端を発した欧州財政危機、円高の進行、株安、米中景気の先行き懸念など様々な要因により、景気の先行き不透明感が強まっております。当社が対応する業界においても総じて緩やかな回復基調となりました。このような状況下、電子関連分野、自動車用品分野、工業薬品分野とも当初計画を上回る状況で推移しました。その結果、当第1四半期会計期間の業績は、売上高3,709百万円（前年同四半期比24.1%増）、営業利益291百万円（前年同四半期比978.6%増）、経常利益309百万円（前年同四半期比593.8%増）となりましたが、投資有価証券評価損及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額の計上により、四半期純損失38百万円（前年同四半期は四半期純利益23百万円）となりました。

セグメント別の売上高及び概要は、次のとおりであります。

（セグメント別の売上高）

（百万円未満切捨表示）

区分	セグメントの名称	前第1四半期 会計期間	当第1四半期 会計期間	増減	平成22年3月期
製品	金属表面処理剤及び機器等	903	1,228	324	4,072
	電子材料	46	66	19	248
	電子関連分野計	950	1,294	343	4,320
	自動車用品分野	259	278	18	977
	工業薬品分野	31	61	30	188
	製品合計	1,241	1,634	393	5,486
商品	金属表面処理剤及び機器等	270	490	220	1,366
	電子材料	415	379	36	1,440
	電子関連分野計	685	869	183	2,806
	自動車用品分野	117	124	6	508
	工業薬品分野	944	1,081	136	4,021
	商品合計	1,748	2,075	326	7,337
総計		2,989	3,709	719	12,823

（セグメント別の業績の概要）

（電子関連分野）

電子関連分野が対応する電子部品業界は、薄型テレビ、パソコン、携帯電話などアジア市場向けのデジタル機器需要が伸び電子部品の需要拡大が続きました。

金属表面処理剤及び機器等

電子部品業界の需要拡大を背景にバンプ対応めっき液はフリップチップ接合化が加速し、海外・国内ともに好調に推移しました。液晶関連のCOF対応めっき液は、海外を中心に好調に推移しました。一方、ICリードフレームの外装めっき液の国内需要は、フリップチップ化の流れと市場の海外移管により低調に推移しましたが、中国など海外においてはピーク時に近い生産量に回復する状況となりました。また、化成処理液自動管理装置は、ユーザーの対応市場の景気好転により設備投資が再開され始め装置受注が好転し、試薬も生産回復を受け装置稼働率が上がり需要が回復してまいりました。この結果、金属表面処理剤及び機器等の売上高は、1,718百万円（前年同四半期比46.4%増）となりました。

電子材料

電子材料のニッケル超微粉は、需要先のセラミックコンデンサの生産は回復基調にありますが、まだ本格的な増産には至っておらず納入数量は前年同期を下回りました。

一方、機能材料加工品が対応する半導体製造装置及び液晶製造装置業界において、需要先の設備投資意欲が高まったことを受け需要が回復し部品需要も回復傾向となりました。この結果、電子材料の売上高は、445百万円（前年同四半期比3.8%減）となりました。

（自動車用品分野）

自動車用品分野は、エコカー購入支援策もあり新車販売台数、装着用用品など好調に推移しましたが、補修剤市場は事故率低下、軽微なスリキズの補修をしない傾向など市場縮小傾向が続きました。このような状況下、カーメーカー向け等のエアコン洗浄剤の伸びなどにより、売上高は402百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。

（工業薬品分野）

工業薬品分野は、国内建築需要の低迷が続く中、対応する鉄鋼業界で、中国・アジア諸国の需要が堅調に推移し、また、石油化学分野でも輸出・内需とも堅調に推移しました。この結果、電磁鋼板向け薬剤、塩ビ触媒等の薬剤の需要増により、売上高は、1,142百万円（前年同四半期比17.1%増）となりました。

(2) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期第2四半期累計期間及び平成23年3月期通期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表いたしました数値を修正しております。詳細につきましては、平成22年7月16日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、税引前四半期純利益は38,512千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は38,512千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,897,822	3,747,322
受取手形及び売掛金	3,890,355	3,524,302
有価証券	316,183	672,680
商品及び製品	596,098	455,466
仕掛品	53,520	28,426
原材料及び貯蔵品	296,231	308,742
その他	116,803	188,467
貸倒引当金	389	352
流動資産合計	9,166,625	8,925,056
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,700,662	1,724,332
その他(純額)	953,179	953,818
有形固定資産合計	2,653,842	2,678,151
無形固定資産		
投資その他の資産	31,256	30,995
投資有価証券	3,261,689	3,101,722
その他	1,366,167	1,279,399
貸倒引当金	3,021	3,091
投資その他の資産合計	4,624,834	4,378,030
固定資産合計	7,309,933	7,087,177
資産合計	16,476,559	16,012,233
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,708,520	2,326,223
短期借入金	300,000	-
1年内返済予定の長期借入金	44,000	26,000
未払法人税等	105,474	229,332
賞与引当金	71,746	139,616
役員賞与引当金	5,650	45,200
その他	332,689	283,935
流動負債合計	3,568,081	3,050,307
固定負債		
長期借入金	26,000	-
退職給付引当金	82,122	82,122
役員退職慰労引当金	215,270	209,407
資産除去債務	38,512	-
その他	152,453	133,664
固定負債合計	514,359	425,194
負債合計	4,082,440	3,475,501

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,447,280	1,447,280
資本剰余金	1,721,281	1,721,281
利益剰余金	9,964,743	10,106,925
自己株式	488,365	488,313
株主資本合計	12,644,939	12,787,173
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	250,820	250,442
評価・換算差額等合計	250,820	250,442
純資産合計	12,394,118	12,536,731
負債純資産合計	16,476,559	16,012,233

(2) 四半期損益計算書
【第1四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,989,638	3,709,599
売上原価	2,225,303	2,687,403
売上総利益	764,335	1,022,195
販売費及び一般管理費		
販売促進費	16,531	11,505
運賃及び荷造費	50,596	65,778
旅費及び交通費	33,202	39,905
報酬給与手当及び賞与	158,950	164,201
賞与引当金繰入額	39,206	38,954
役員賞与引当金繰入額	10,900	5,650
退職給付引当金繰入額	5,873	4,609
役員退職慰労引当金繰入額	5,709	5,863
福利厚生費	45,052	45,304
研究開発費	218,688	184,708
減価償却費	22,312	21,427
貸倒引当金繰入額	191	36
その他	130,126	143,074
販売費及び一般管理費合計	737,339	731,020
営業利益	26,995	291,175
営業外収益		
受取利息	512	305
有価証券利息	5,528	7,504
受取配当金	11,288	14,593
その他	5,599	7,871
営業外収益合計	22,928	30,274
営業外費用		
支払利息	172	276
売上割引	276	382
為替差損	2,432	9,022
コミットメントフィー	1,869	1,869
その他	579	510
営業外費用合計	5,330	12,061
経常利益	44,593	309,387

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	-	69
特別利益合計	-	69
特別損失		
固定資産売却損	-	135
固定資産除却損	1,300	1,007
減損損失	486	-
投資有価証券評価損	-	206,286
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	38,512
特別損失合計	1,786	245,941
税引前四半期純利益	42,807	63,515
法人税等	19,334	101,651
四半期純利益又は四半期純損失()	23,472	38,136

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	42,807	63,515
減価償却費	59,196	67,644
減損損失	486	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	191	33
賞与引当金の増減額(は減少)	9,470	67,869
役員賞与引当金の増減額(は減少)	10,900	39,550
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,709	5,863
受取利息及び受取配当金	17,340	22,416
支払利息	172	276
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	-	13
為替差損益(は益)	22,061	5,209
有価証券及び投資有価証券評価損益(は益)	-	206,286
有形固定資産売却損益(は益)	-	135
有形固定資産除却損	23	171
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	38,512
売上債権の増減額(は増加)	414,971	366,052
たな卸資産の増減額(は増加)	19,092	153,214
仕入債務の増減額(は減少)	420,638	382,297
その他の流動資産の増減額(は増加)	32,010	71,563
その他の流動負債の増減額(は減少)	33,113	71,817
その他の固定資産の増減額(は増加)	12,292	104,008
その他の固定負債の増減額(は減少)	-	20,000
小計	148,203	180,134
利息及び配当金の受取額	16,001	22,314
利息の支払額	172	276
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	4,429	218,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,461	16,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	203,000	3,000
有価証券の取得による支出	49,980	424,192
有価証券の売却及び償還による収入	20,000	430,000
有形固定資産の取得による支出	31,173	58,734
有形固定資産の売却による収入	-	84
無形固定資産の取得による支出	2,709	9,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	266,863	65,294

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	350,000
短期借入金の返済による支出	-	50,000
長期借入れによる収入	-	50,000
長期借入金の返済による支出	12,250	6,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	2,224	8,391
自己株式の取得による支出	139	51
配当金の支払額	117,219	98,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	168,166	237,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,061	5,209
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	91,826	150,758
現金及び現金同等物の期首残高	3,033,613	3,738,322
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,125,440	3,889,081

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。